

島根県飯梨川工業用水道事業の紹介

○事業の主旨

島根県は、昭和34年8月の集中豪雨による水害を契機に、県東部を流れる飯梨川の洪水の調節、下流域への工業用水及び水道用水の供給、並びに発電所建設による電力供給を目的として、飯梨川に布部ダムを建設する飯梨川総合開発事業を計画し、昭和38年4月に着工、昭和43年3月に完成した。

○事業の経緯

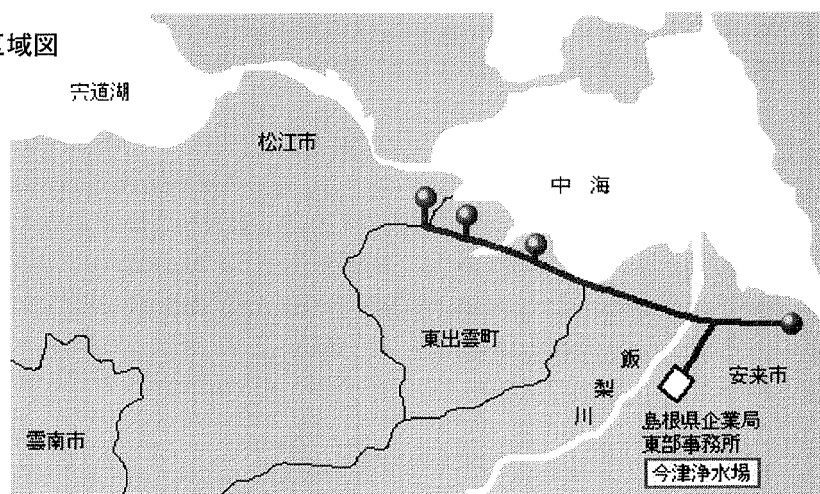
布部ダムを水源とする工業用水道事業は、当初計画では既存の工場や中海地区新産都区域の誘致工場へ日量50,000m³給水することで昭和40年4月に着工したが、社会経済情勢の変動により昭和42年12月に給水量を工水日量34,000m³、上水日量16,000m³（布部系）に変更し、昭和44年6月から給水を行っている。

給水開始当初は、施設利用率が34%で経営の困難が予想されたため、初年度から経営健全化計画を適用し、昭和54年度には累積欠損金を解消し現在に至っている。

○施設の概要

水源は斐伊川水系飯梨川（伏流水）である。取水設備は集水埋渠（多孔ヒューム管 埋設深4.0m、径900mm～1,100mm、延長700m）である。配水管はダクタイル鉄管ほか 径100mm～800mm、延長22,993mである。

○飯梨川工業用水道事業供給区域図



○ユーザーの概要

(平成19年3月末現在)

業種	給水件数	契約水量 (m ³ /日)
鉄鋼	1	14,500
農機具	4	1,800
食品	8	1,030
金属	3	410
その他製造業	3	766
その他	4	300
雑用水	8	2,430
合計	31	21,236

○事業の特徴

本事業は、水道用水供給事業と合わせ事業を実施していることもあり、効率の良い運転管理を行っている。そのため1m³あたり16.5円という安価な工業用水を需要家の皆さまへ供給することが可能となっている。また、水質についても伏流水を取水しているため、非常に良質な工業用水を安定的に供給している。今後、更なる需要拡大を目指しながら、日々安定供給に努めていきます。

○島根県企業局ホームページアドレス

<http://www.pref.shimane.lg.jp/kigyo/>